



どうなる？
どうする！

これからの
新城シルバー。

第4次 中期計画（概要版）

令和5年4月～令和10年3月

公益社団法人 新城市シルバー人材センター

はじめに（第4次中期計画の策定にあたって）



ここ数年の新型コロナウイルスまん延は、シルバー人材センターの事業活動においても大きな影響を及ぼしており、請負事業の契約金額にはここ数年は減少傾向となり、派遣事業においても契約金額の増加率が鈍化傾向にあります。

また、少子高齢化が進む中、就労人口を確保するため、国が70歳までの雇用促進政策を進めていることで、企業などの高齢者の雇用の機会が延長されています。シルバー人材センターの会員が70歳以降の高齢者で担わざるを得ない状況が徐々に進行し、益々高齢会員の働く環境整備が重要になってきています。

そうした中、センター事業の発展、拡充を目指し、令和9年度（2027年度）までの第4次中期計画を策定いたします。今後、この計画を事業運営の重要な指針として、会員・役職員が一体となって事業の発展と、シルバー人材センターの基本理念「自主・自立、共働・共助」を念頭に会員個々の生きがいづくりと、生涯現役、地域社会への貢献を目指し、地域社会の担い手として必要とされる魅力ある組織づくりに努めてまいります。

会長 兵藤 祐治



I 計画の目的

雇用環境の変化や景気の動向、令和2年度以降新型コロナウイルスのまん延により、センター事業は大きな影響を受け、課題を残す結果となりました。

厳しい状況下ではありますが、引き続き就労を希望するシルバー会員を募り、事業所等への請負事業、派遣事業の拡大を目指します。また、市高齢者福祉計画の「私らしさと安心を皆で支え合う『山の湊』しんしろ」の基本目標である「高齢者が元気に社会参加できるまち」を目指すためにも、はつらつ世代（※）の支援への対応が出来るシルバー人材センターとして、第4次中期計画を策定するものです。

※65歳以上の高齢者のうち、健康で地域活動や経済活動に積極的に参加したいという意味を持たれる方を総称する新都市の造語です。

II 計画の期間

令和5年4月（2023年4月）～
令和10年3月（2028年3月）

（右）シルバー人材センター
公式キャラクター『チエブクロー』と、



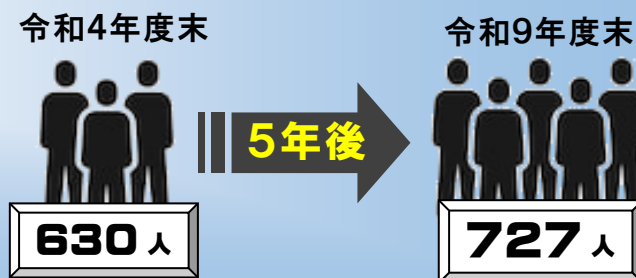
（下）新城シルバーのキャッチフレーズ

働けることが“おくりもの”。
わりといいかも、シルバー。

第4次中期計画における目標及び計画

① 会員の拡大

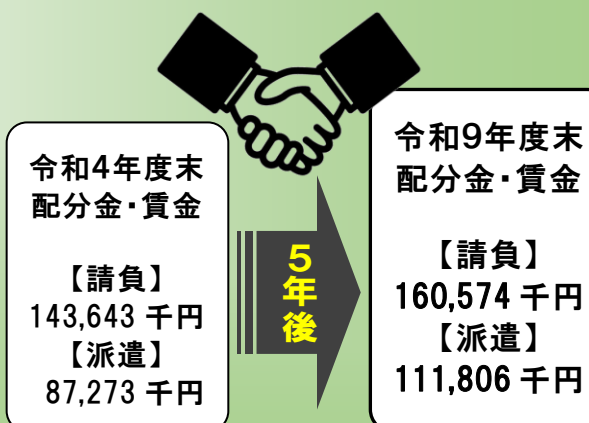
- ① 新入会員の承認方法を会長承認に変更
- ② 地区懇談会と出張入会説明会を開催
- ③ WEB入会システムの試験的導入
- ④ 女性委員会の入会促進
- ⑤ 新規会員募集キャンペーンの展開



② 就業機会の拡大

会員の増強を目指すためにも就業機会を増やすことは最重要案件であり、公共職業安定所や商工会、行政機関と連携、情報共有を密にしていくことが必須です。派遣をはじめ人手不足分野への就業開拓を実施していきます。

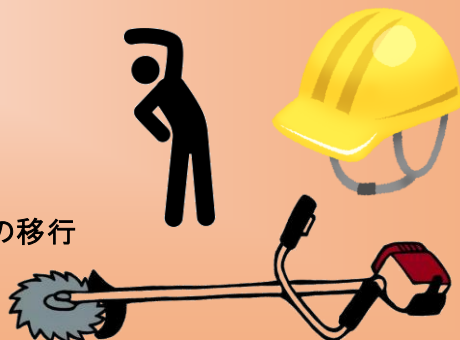
- ① 公共機関からの受託事業の継続維持
- ② 積極的な営業活動で就業機会の掘り起こし
- ③ WEB受注システムの試験的導入
- ④ 会員スキルアップのため多種多様な研修実施
- ⑤ 依頼から完了まで一連の流れのデジタル化
- ⑥ 携帯ショートメッセージ送信で業務の効率化
- ⑦ 会員同士の異業種間受注の奨励
- ⑧ 独自事業の推奨と販路の確保
- ⑨ チラシやホームページ・インスタグラム等の広報活動



③ 安全・適正就業の推進

『安全はすべてに優先する』就業時の事故を防ぐため、事故の多い職種を中心に安全委員によるチームパトロールを複数回実施し、事故防止に努めます。保険適用とならない事故が発生した場合、安全委員会と理事会でその事故原因の究明と再発防止対策を行います。

- ① ヘルメットと安全帯の着用、服装・装備の再確認
- ② 草刈りや剪定の講習会受講の義務化
- ③ 健康に関する講座の開催等、会員の健康管理の徹底
- ④ 請負業務に馴染まない業務の洗い出し、派遣業務への移行
- ⑤ 就業報告書裏面の「安全就業チェック表」の活用
- ⑥ 飛び石対策として「飛散防止ネット」使用の徹底



④ シルバー会員の組織機能の充実と強化

- (1) 理事会の充実
- (2) 理事会専門部会・委員会体制の充実
- (3) 地域班体制の充実
- (4) 職群班体制の充実
- (5) ゴールド会員制度の強化
- (6) 同好会活動の充実
- (7) 独自事業のPR



木工教室



農業同好会



女性委員会



安全委員会

⑤ シルバー事務局の機能の整備

- (1) 職員の確保・育成
- (2) 事務局機能の効率化
- (3) 本所及び支所機能
- (4) 自動車、資機材の管理体制
- (5) 財政運営の健全化
- (6) 請負事務費率の見直し
- (7) 補助金の動向と自主財源の確保

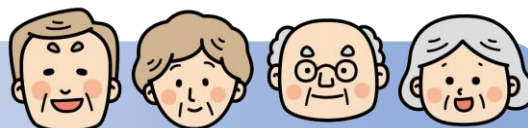


手芸教室



地域班長会

⑥ 新たな視点 —SDGsの推進—



人口減少、少子高齢化が進展している中で、誰もが、いくつになっても活躍できる地域社会に結び付けていくため、多様な就業機会を提供することでシルバー会員の社会参加・生きがい就業・健康の維持増進が実現でき、地域貢献・活性化など、当センターの事業や様々な取組は、SDGsに深く結びついています。

※SDGsとは「Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)」の略。政府や企業だけでなく市民ひとりひとりが、目標達成のために行動することが求められています。

公益社団法人
新城市シルバー人材センター

〒441-1301 新城市矢部字上ノ川 1-6
TEL (0536) 23-5666
FAX (0536) 23-6373
e-mail: shinshiro@sjc.ne.jp
<https://webc.sjc.ne.jp/shinshiro/>

第4次
中期計画(詳細版)
は、ホームページに
掲載します。左下の
アドレスか、『新城シ
ルバー』で検索!

